



三井金属鉱業株式会社 **三井金属**

東京都品川区大崎 1-11-1
郵便番号 141-8584

2010年5月6日

各 位

自動車機器事業の会社分割に関するお知らせ

当社 三井金属（社長 仙田 貞雄）は、本日開催の取締役会において、当社が自動車機器事業部において行っている自動車部品の製造・販売及びこれらに付帯・関連する事業を、連結子会社である株式会社大井製作所（以下「大井」）に会社分割（吸収分割）により承継すること（以下「本吸収分割」）を決議し、同日に両社は吸収分割契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本吸収分割による事業統合とともに、商号を新たに「三井金属アクト株式会社」と変更し、部品専門メーカーとして全社一丸となってシナジー効果を追及していきます。

記

1. 目的

当社は 2003 年の大井完全子会社化以後、組織改編、プロダクトミックスの改善、本部機能の横浜市本牧地区への集約、製造拠点の統廃合などの諸施策を実施してまいりました。

自動車市場は一昨年の金融危機以降、販売・生産とも大きく落ち込みましたが、経済の回復と政府支援策などにより徐々に回復基調に入っております。とりわけ、中国、インド、ブラジルを始めとする新興国の自動車市場は成長著しく、世界の自動車産業を牽引している状況にあります。

当社は、この市場環境の変化に的確に対応するため、コスト競争力強化と品質維持が経営の最重要課題と捉え、成長市場である中国、アジア地域での原価低減や「ものづくり力」の強化に向けた推進組織の改編、生産のアジアシフトを基軸とした経営資源の積極投入などを行い、事業拡大を図っているところであります。

今後は新体制の下、事業環境の変化にスピーディに対応し、世界トップクラスの自動車部品メーカーを目指してまいります。

2. 統合会社の概要

本吸収分割により、2010年7月1日付で発足する統合会社の概要は以下を予定しております。

- (1) 名称 三井金属アクト株式会社
(英文名称：Mitsui Kinzoku ACT Corporation)
※アクトの意味合い：Automotive Components Technology
& Achieve Create Try
- (2) 資本金 3,000 百万円
- (3) 代表者 代表取締役社長 坂井 治文
(現 当社執行役員自動車機器事業部長、6月29日付で当社取締役常務執行役員就任予定)
- (4) 出資構成 三井金属鉱業株式会社 100%
- (5) 事業内容 自動車部品の製造及び販売
- (6) 従業員数 約 730 名

3. 会社分割効力発生日（統合日） 2010年7月1日

(本件に関するお問い合わせ先)

三井金属鉱業株式会社 経営企画部広報室 桜井若葉 (TEL：03-5437-8028)

以 上

別紙

1. 参考（当社自動車機器事業主要拠点地図、自動車ドアロック系写真）
2. 自動車機器事業の会社分割に関するお知らせ
(同日付証券取引所宛適時開示資料)

1. 当社自動車機器事業主要拠点地図



- ① 国内（横浜、山梨、福岡、福島）
- ② GECOM（米国）
- ③ Mitsui Siam Components（タイ国）
- ④ 無錫大昌機械工業有限公司（中国）
- ⑤ 広東三井汽車配件有限公司（中国）
- ⑥ Mitsui Kinzoku Components India Private Limited.（インド）
- ⑦ Mitsui Components Europe Ltd.（英国）

2. 自動車ドアロック系写真



(財) 財務会計基準機構会員



平成 22 年 5 月 6 日

各 位

会 社 名 三井金属鉱業株式会社
 代表者名 代表取締役社長兼 COO 仙田 貞雄
 (コード番号 5706 東証第一部、大証第一部)
 問合せ先 経営企画部広報室 桜井 若葉
 (TEL. 03-5437-8028)

自動車機器事業の会社分割に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 5 月 6 日開催の取締役会において、当社がその自動車機器事業部において行っている自動車部品の製造・販売及びこれらに付帯・関連する事業（以下「本吸収分割対象事業」）を、連結子会社である株式会社大井製作所（以下「大井」）に会社分割（吸収分割）により承継すること（以下「本吸収分割」）を決議し、同日に両社は吸収分割契約（以下「本吸収分割契約書」）を締結しましたので、お知らせいたします。

併せて、本吸収分割の効力発生日（平成 22 年 7 月 1 日を予定）に、大井は商号を「三井金属アクト株式会社」に変更し、名実ともに新たな体制で発足いたします。

尚、本吸収分割は、当社の 100%子会社に事業部門を承継させる簡易吸収分割となるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

1. 会社分割の目的

足元の自動車市場は、国内における 2009 年の新車販売台数が 31 年振りの低水準となる一方で、中国市場において同年の新車販売台数が米国を抜き世界第一位に成長する等、世界規模での変化が生じています。

このような変化に対し、当社の自動車機器事業を大井の営業、管理業務と一元化し、部品専門メーカーとしての「自立・自走」を実現してゆきます。

今後は新体制の下、事業環境の変化へのスピーディな戦略対応を行い、世界一流の自動車部品メーカーを目指してまいります。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

| | |
|------------------|---------------------|
| 本吸収分割契約書締結承認取締役会 | 平成 22 年 5 月 6 日 |
| 本吸収分割契約書締結 | 平成 22 年 5 月 6 日 |
| 本吸収分割効力発生日 | 平成 22 年 7 月 1 日（予定） |

(注) 本吸収分割は、会社法第 784 条第 3 項の規定に基づく簡易吸収分割の手続により、株主総会の決議による承認を得ずに行うものであります。

(2) 分割方式

当社を分割会社とし、大井を承継会社とする吸収分割（簡易分割）です。

(3) 株式の割当ての内容

大井は、当社に対し、大井の普通株式 5,000 株を割当交付します。

当社は、大井の発行済株式の 100%を保有しており、かつ、大井が本吸収分割に際して新たに発行する普通株式のすべてが当社に交付されるため、その交付される株式の数にかかわらず、当社の純資産額に変動は生じません。そのため、両社間で協議を行い、割当株式数を決定致しました。

(4) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

(5) 会社分割により減少する資本金

本吸収分割に際し、当社の資本金の減少はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

当社がその自動車機器事業部において行っている、本吸収分割対象事業に属する資産、負債及びこれらに付随する権利義務ならびに契約上の地位を承継します。

(7) 債務履行の見込み

本吸収分割後の当社及び承継会社（大井）の負担すべき債務につきましては、履行期における履行の見込みがあるものと判断しております。

3. 分割当事会社の概要

| | 分割会社 (平成 22 年 3 月 31 日現在) | 承継会社 (平成 22 年 3 月 31 日現在) |
|-----------------|--|------------------------------|
| (1) 名 称 | 三井金属鉱業株式会社 | 株式会社大井製作所 |
| (2) 所 在 地 | 東京都品川区大崎一丁目 11 番 1 号 | 神奈川県横浜市磯子区丸山一丁目 14 番 7 号 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長兼 COO 仙田 貞雄 | 代表取締役社長 坂井 治文 |
| (4) 事 業 内 容 | 非鉄金属製錬業、電子材料製造業、自動車部品製造業およびこれに付帯する事業 | 自動車部品の製造及び販売 |
| (5) 資 本 金 | 42,129 百万円 | 2,766 百万円 |
| (6) 設 立 年 月 日 | 昭和 25 年 5 月 1 日 | 昭和 18 年 8 月 3 日 |
| (7) 発 行 済 株 式 数 | 普通株式 572,966,166 株 | 普通株式 14,795,000 株 |
| (8) 決 算 期 | 3 月 31 日 | 3 月 31 日 |
| (9) 大株主及び持株比率 | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) 5.27% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9) 4.50% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 3.92% 三井金属社員持株会 1.51% 三井生命保険株式会社 1.39% | 三井金属鉱業株式会社 100.00% |

| (10) 最近3年間の経営成績及び財政状態 | | | | | | |
|-----------------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 決算期 | 三井金属鉱業(株) (連結) | | | 株大井製作所 (単体) | | |
| | 平成20年 3月期 | 平成21年 3月期 | 平成22年 3月期 | 平成20年 3月期 | 平成21年 3月期 | 平成22年 3月期 |
| 純 資 産 | 199,545 | 104,631 | 121,300 | 13,533 | 6,552 | 6,769 |
| 総 資 産 | 486,238 | 410,258 | 416,541 | 23,568 | 17,471 | 16,708 |
| 1株当たり純資産(円) | 323.03 | 164.73 | 194.82 | 914.73 | 442.91 | 457.53 |
| 売 上 高 | 595,463 | 427,191 | 392,364 | 31,098 | 22,946 | 22,608 |
| 営 業 利 益 | 27,993 | △27,031 | 27,881 | △438 | △1,374 | 231 |
| 経 常 利 益 | 41,780 | △30,310 | 25,639 | 80 | △692 | 253 |
| 当 期 純 利 益 | 7,830 | △67,256 | 13,899 | △718 | △1,556 | 209 |
| 1株当たり当期純利益(円) | 13.67 | △117.66 | 24.32 | △48.58 | △105.20 | 14.15 |
| 1株当たり配当金(円) | 12 | - | 3 | 362.62 | - | - |

(単位：百万円。特記しているものを除く。)

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

本吸収分割では、「2. 会社分割の要旨 (6) 承継会社が承継する権利義務」に定義される本吸収分割対象事業を分割します。

(2) 分割する部門の経営成績

| | 分割する事業の平成22年3月期 の実績 (a) | 分割会社の平成22年3月期の 連結実績 (b) | 比率 (a/b) |
|-----|----------------------------|----------------------------|----------|
| 売上高 | 49,460 百万円 | 392,364 百万円 | 12.6% |

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額 (平成22年3月31日現在)

| | | | |
|---------|------------|---------|------------|
| 流 動 資 産 | 15,407 百万円 | 流 動 負 債 | 21,473 百万円 |
| 固 定 資 産 | 10,863 百万円 | 固 定 負 債 | 1,419 百万円 |
| 合 計 | 26,270 百万円 | 合 計 | 22,892 百万円 |

5. 分割後の状況

(1) 当社の状況

本吸収分割による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期の変更はございません。

(2) 承継会社の状況

| | |
|---------------|-----------------|
| (1) 名 称 | 三井金属アクト株式会社 |
| (2) 所 在 地 | 神奈川県横浜市中区かもめ町48 |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 坂井 治文 |
| (4) 事 業 内 容 | 自動車部品の製造販売 |
| (5) 資 本 金 | 3,000 百万円 |
| (6) 決 算 期 | 3月31日 |
| (7) 純 資 産 | 現時点では確定していません。 |
| (8) 総 資 産 | 現時点では確定していません。 |

6. 今後の見通し

本吸収分割が当社の連結業績に与える影響は、軽微なものを見込んでおります。

以 上